




|          |   |   |   |
|----------|---|---|---|
| 收受年月日    | 議 長   | 事務局長  | 書 記   |
| 30.12.11 |  |  |  |
| 第109号    |   |   |   |

平成 30 年 12 月 11 日

埴町議会議長 大縄武夫 様

予算決算常任委員会委員長 小林達信



### 所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、所管事務の調査を下記のとおり実施したので、埴町議会会議規則第 77 条の規定により報告する。

#### 記

1 調査事件 埴町振興計画（実施計画）について

2 調査の経過

本委員会は、平成 31 年度から平成 33 年度を計画期間とする埴町振興計画（実施計画）案について調査した。

調査日 平成 30 年 12 月 5 日（水）10：00～15：20

出席委員 予算決算常任委員全員

説明員 町長、教育長及び各機関の説明委任者

職務出席者 議長、議会事務局長、書記

場 所 議場

3 調査の結果

(1) 結果

計画期間の歳入歳出見込み額は、次の表のとおりである。（単位百万円）  
なお、平成 33 年度末財政調整基金の額は、989 百万円とのことである。

| 見 込 額    | 31 年度 | 32 年度 | 33 年度 |
|----------|-------|-------|-------|
| 歳 入      | 5,572 | 6,132 | 4,885 |
| 歳 出      | 5,572 | 6,132 | 4,885 |
| 財政調整基金残高 | 1,224 | 989   | 989   |

個別事業計画については、説明員からその概要の説明を受けたが、平等性を欠く事業も含まれており、今後の予算作成にあたっては効果性、効率性の観点から十分精査を行った上での予算計上を望むものである。

## (2) 主な質疑

質：計画には消費税増税分を見込んだ計上をしているのか。

答：増税分を盛り込んでいるが契約時期により8%が有効となるものもある。

質：消防団第二子以降の給食費無償化は不平等でないか。

答：消防団員として町に貢献しているが、その家族へ喜ばれる施策として今実行できるものとして計上した。

質：焼酎工場の屋根塗装が未計上だがその理由は。

答：平成30年度の簡易な修繕は終了しており、当面雨漏りの心配はない。解体や修繕に関して見積を徴しているが、今後委託事業で大麦から焼酎を作っており今後の用途を検討したい。

質：平成32年度の湯遊ランドはなわりリニューアル工事の内容は。

答：現状施設の老朽化がかなり進んでいる。特にフロントから温泉までのカーペット張替や、エレベーター設置、ロビー前の応接セット、浴室天井、脱衣所の床、送迎用バスの買い替えを検討しているが、まずは平成31年度に計画を立てた後実施していきたい。

質：台宿からの農業集落排水と公共下水道接続はどのように行うのか。

答：久慈川の横断は天領大橋を通じて行う。

質：旧常豊小学校跡地利用については。

答：数社の企業から現地視察の要望あり。町や町民にとって不利益にならないよう検討を進めている。

質：伊香堰整備に係る受益者負担はどうなるのか。

答：町負担の三割を限度として受益者負担がとれる条例となっている。70ヘクタールが該当しており、所有者の在住している町村ではなく、あくまで受益者として負担してもらうことになる。

質：児童用パソコン導入事業についての概要は。

答：国・県補助の情報は現状ないが、ICT環境整備を進めるにあたっては企業からの協力を取り付ける事例もあると聞いている。現在埴町の小中学校に導入されているOSはWindowsだが、白河広域圏のサーバーとの兼ね合いもあって新規事業もWindowsのままである。

質：IPシステム事業は導入から5年前後で大規模改修は事業見直しを考えているのか。

答：平成23年から供用開始した事業で埴及び矢祭町で運営している。現在矢祭町では現行の機種のまま更新を希望。埴町としてはかなり高額となるので、別な形(タブレット)での更新が安価であるため検討しているが、そうするとサーバーが2台となり、矢祭町側と協議したい。

質：イノシシ対策へのらっきょう活用を考えているのか。

答：実施の検討はしたが、種代がかかるため断念した。今後実験的に台宿の圃場で実施したい。

質：庁舎改修事業の計画は。

答：1 階の相談室増設をするため、庁庭部分にせり出す形で検討している。併せて総合窓口形式から各課窓口形式を、2 階のレイアウトを含めて総合的に検討していきたい。冷暖房は経年劣化が激しいため早急な対応をしなければならない。

質：町長の公約である老人ホーム4カ所設置の計画は。

答：少子化に先手を打つ計画。老人施設は民と官のバランスを考えなければならず、シェアハウスやコミュニティーの場としての総合的な施設を検討する予算を計上した。

質：観光協会に対する補助金の考え方は。

答：これまでは法人格を有していなかったが、一般社団法人となったため新たに事務局長を配置しなければならなくなったため、計画で200万円増の計上となった。観光事業部門についても人件費相当分が占める。現状ツアーや交流事業で120万円分の収入があり、また農水省からの補助も直接観光協会へ入っており、積極的なPR活動を行っている。

質：はなわこども園整備事業の詳細について。

答：地方債計上分（過疎債）の7割が交付税対象となる。委託料の詳細は保安管理や設備管理及び維持に関するもの。

質：地域敬老会の実施と賀寿祝金申請方法について。

答：地域敬老会への参加実績は18地区で開催し出席率48%となっており、過去2年間実施した結果、町主催の敬老会を今年度で廃止する。賀寿祝の対象者把握から訪問にかかる連絡調整を全て担当課が行っている。

質：紙オムツ購入費補助への所得制限はあるのか。

答：所得制限あり。町県民税の世帯課税額が12万円未満を対象とする。月額6,000円が購入補助の上限。

質：産業祭及び流灯大会への補助金増額の詳細は。

答：産業祭は来年が記念となる年であるため、ステージイベントを充実させつつテント裏スペースも活用したい。流灯大会は昼の部イベントに賑わいを持たせる計画である。

